

1 つぎの文章を読んで問題に答えましょう。

梅雨の雲がゆっくり切れた夜、ぼくは少し早めにふとんに入った。明日は運動会のリレー練習だ。うとうとすると、へんな夢を見た。バトンを受け取るとき、手がすべて落としてしまう。そのあと場面が急に変わり、理科室の時計が止まっている。カチ、カチという音が消え、校庭の風だけがふわっと吹いた。胸がどきんとして目が覚めた。もう一度眠ると、今度は靴ひもがほどける夢まで見てしまった。

朝、となりの席のまいに夢の話をした。まいは首をかしげて、

「じゃあ準備しようよ」

と言った。先生も

「いいね。夢は、心の中の心配や、昨日見たものを並べかえて見せることがある。夢そのものが未来を決めるんじゃないくて、気づきの手がかりになることがあるんだ。手がかりをメモにして行動すれば、よい意味の『正夢』に変えられる。」

と付け加えた。ぼくは黒板のすみに「バトン・時計・くつひも」と書きとめた。

休み時間、ぼくらはまずバトンにすべり止めテープを巻いた。受け渡しの合図は「はいっ」。走り出す位置は目印のコーンの一歩手前に変更。さらに先生の提案で、受け手は親指を上にして待つ形を全員でそろえることにした。理科室の前を通ると、まいが掲示を指さした。「時計の電池交換当番…6年生」。理科室の先生に知らせると、

「助かったよ。実は昨日から弱ってたんだ」

と笑った。夢が当たったというより、早めに気づけたのだと思った。ついでに、ぼくは靴ひもを二重むすびにしておいた。

午後の練習。直線でまいが近づいてくる。ぼくは目印の少し手前でスタートし、耳で合図を待つ。

「はいっ！」——声と同時に手を後ろへ。指先ですりと逃げかけたバトンを、すべり止めのおかげでつかみ直した。コーナーで体を小さくたたむと、先

生の笛が鳴る。タイムは昨日より〇・四秒も速い。胸の中で小さくかちりと音がして、心配の歯車がはまった気がした。見下ろすと、二重むすびの靴ひもはほどけていない。

その晩、先生に言われた「夢ノート」を作った。①見た夢を十字以内で、②気づき、③明日の準備、④結果（当たった／はずれた）の四つの欄に分けた。書いてみると、夢はあいまいでも、準備の欄ははっきり書ける。翌日は「スタート前に手をあたためる」「合図の音量を一定に」とメモ。三日目には、夢は当たらなかったけれど、準備のおかげで忘れ物ゼロ、走る合図も全員同じになった。金曜日、先生がまとめて言った。

「偶然に当たる夢を待つのではなく、夢から行動のヒントを拾えば、結果は自分で動かせる。それがここという『正夢』だよ。」

まいがうなずく。

「夢ってこわいだけじゃないね。」

ぼくも言った。

「夢↓メモ↓準備↓行動、この順番でいこう。」
帰り道、夕焼け色の雲の上に、最初の星が光った。明日の夢がどんな形でも、ぼくの行動で意味を変えられる。そう思うと、夜が少しやさしく見えた。家で歯をみがきながら、ぼくは夢ノートの次のページに『あわてない・声をそろえる・目印一歩手前』と書く。ページの下に小さな星印を描いた。明日のぼくへの合図だ。部屋の窓で風鈴が一度だけ鳴り、星印がきらりと光った気がした。もう大丈夫、と胸の中でそっとつぶやく。



- (1) 下の語群から、本文にある音・手ざわりの語を二つだけ選び、○で囲みなさい。

【語群】

つるん ときん ひやっと するり

- (2) リレーの失敗を防ぐために、本文中で実際に行った準備を二つ、本文の言葉で書きぬきなさい。

① ()

② ()

- (3) タイムは昨日より何秒速くなりましたか。数字で書きなさい。

答え () 秒

- (4) 次の出来事を起こった順に並べかえなさい。

- ① 夢で理科室の時計が止まるのを見る。
- ② 掲示で「電池交換当番」に気づき先生に知らせる。
- ③ 練習でタイムが昨日より速くなる。
- ④ すべり止めテープ・合図「はいっ」・コーン位置を決める。

()
↓
()
↓
()
↓
()

- (5) この文章でいう「正夢」とは何か、本文の内容にもとづき二十五字以内で説明しなさい。

()

- (6) 本文の語を用いて、空らんを語群より選び順番に番号でうめなさい。

「夢ノートは、()、()、()、()、()の四つの欄に分かれる。」

【語群】

- ① 見た夢
- ② 結果（当たった／はずれた）
- ③ ふりかえり
- ④ 明日の準備
- ⑤ 気づき

- (7) 次を完成させなさい（本文の語句を用いる）。

夢↓ () () ↓ () () ↓ () ()

- (8) 文章全体の要点として最も適切なものを一つ選びなさい。

- ① 夢は未来をそのまま決めるので何もしなくてよい。
- ② 夢を手がかりに準備し行動すれば結果をよくできる。
- ③ 怖い夢は記録しないほうがよい。

答え ()

- (1) 下の語群から、本文にある音・手ざわりの語を二つだけ選び、○で囲みなさい。

【語群】

つるん ときん ひやつと するり

- (2) リレーの失敗を防ぐために、本文中で実際に行った準備を二つ、本文の言葉で書きぬきなさい。

① すべり止めテープを巻く

② 合図「はいっ」を決める

※「コーンを一歩手前にする」「受け手は親指を上にして待つ」「靴ひもを二重むすび」でも可

- (3) タイムは昨日より何秒速くなりましたか。数字で書きなさい。

答え (0.4) 秒

- (4) 次の出来事を起こった順に並べかえなさい。

- ① 夢で理科室の時計が止まるのを見る。
- ② 掲示で「電池交換当番」に気づき先生に知らせる。
- ③ 練習でタイムが昨日より速くなる。
- ④ すべり止めテープ・合図「はいっ」・コーン位置を決める。

① ↓ ④ ↓ ② ↓ ③

- (5) この文章でいう「正夢」とは何か、本文の内容にもとづき二十五字以内で説明しなさい。

解答例
夢の手がかりで準備し結果を良くすること

- (6) 本文の語を用いて、空らんを語群より選び順番に番号でうめなさい。

「夢ノートは、(①)、(⑤)、(④)、(②)の四つの欄に分かれる。」

【語群】

- ① 見た夢
- ② 結果(当たった／はずれた)
- ③ ふりかえり
- ④ 明日の準備
- ⑤ 気づき

- (7) 次を完成させなさい(本文の語句を用いる)。

夢 ↓ (メモ) ↓ (準備) ↓ (行動)

- (8) 文章全体の要点として最も適切なものを一つ選びなさい。

- ① 夢は未来をそのまま決めるので何もしなくてよい。
- ② 夢を手がかりに準備し行動すれば結果をよくできる。
- ③ 怖い夢は記録しないほうがよい。

答え (②)